

週末限定

ぶらりホコ天

上海では南京東路以外にも、週末に限り歩行者天国として開放される道が増えてきています。車道をゆったりと歩きながらカフェやショッピングを楽しめるホコ天2つをご紹介します。

茂名北路オススメスポット



張園

石庫門造りの歴史的建築物をリノベーションしたショッピングエリア。新天地エリアと同様、美しい石庫門の建築様式を間近で楽しめるので撮影スポットとしても人気だ。



日本発のカフェ

歩行街沿いには「blue bottle coffee」や「briant 石窯面包」、「%Arabica」といった日本発のカフェやベーカリーが並ぶ。どれも石庫門の建築様式を生かした美しい内装が特徴だ。



Gucciの広告

「張園」に入居する高級ブランド「Gucci」は、建物一面を使った巨大広告が話題。写真映えパッチリで自撮りをする人たちが絶えない。過去には「ドラえもん」が登場したことも。



石庫門造りが美しいショッピングエリア「張園」



歩行街では不定期でオブジェが出現

茂名北路歩行街

場所 静安寺区茂名北路、南京西路—威海路区間約300m
時間 毎週土、日、月曜朝4時までと法定休日



かつては富裕層の社交の場として親しまれてきた「張園」。現在はショッピングエリアとしてリノベーションされているが、中に足を踏み入れると石畳の細い路地裏や美しい中庭に当時の面影を残している。ここに入居している「ブルーボトルコーヒー」でゆったりと過ごすのも興だ。

また日本発の「%Arabica」も、「張園」向かいの商業エリア「豊盛里」に今年2月にオープンした。同店限定の商品「ハムとブリーチーズのフランスパン」をぜひ一度試してみよう。

新たな観光スポット 散歩や休憩にどうぞ

2・12・13号線「南京西路」駅すぐにある茂名北路。2022年9月に週末限定の歩行者天国になり、車や電動バイクの通行が禁止された。週末は警備員が道の出入口をしつかり監視し、安全を守っている。

ホコ天となった茂名北路では車道も解放され、ゆったりと街歩きを楽しめるほか、普段は撮れない街の風景を撮れるのも魅力だ。茂名北路は道の両側に石庫門造りの歴史的建築物が並び、オールド上海の雰囲気をつづりと楽しめ、ホコ天では車道からのびのびと風景を撮影できる。

大学路オススメスポット



露店マーケット

大学路では毎月、異なるテーマで露店マーケットを開催。小さな店舗が道沿いに広がり、とても賑やかに。

今後のマーケット予定 3/23~3/24:春の雅なマーケット 4/4~4/6:花中画Park on the wall



動物カフェ

大学路には様々な動物を会えるカフェがいっぱい！イヌ・ネコはもちろん、ハリネズミやアヒルカフェなども。大衆点評で「大学路動物珈琲館」で検索してみてください。



DIY体験

ケーキ作りから油絵、陶芸、アクセサリー作りまで、たくさんのDIYショップがひしめく大学路。友だち同士はもちろん、親子やカップルで思い出の品を作るのにもピッタリだ。



道沿いにはテラス席やベンチが多くゆったり



不定期で路上ライブ、露店マーケットなどを開催

大学路歩行街

場所 楊浦区大学路約600m
時間 毎週土、日曜と法定休日



特にオススメなのが動物カフェで、大学路だけでも8カ所あるほどの人気ぶり。また手作り体験が楽しめるDIYショップも複数あり、ここで陶芸をしたり、絨毯を作ったりするのも楽しい。北の人民広場といわれるほどの活気ある五角場エリアに一度足を運んでみては？

若者の活気溢れるホコ天 遊べるスポット満載

上海の北側、10号線「江湾体育場」駅すぐにある600mほどの路、大学路。両側にはテラス席があるカフェやレストランが並び、壁には美しいアートが描かれるなど、オシャレのどかな雰囲気のだが、週末は歩行者天国として色々なイベントが行われている。

一番の目玉は露店マーケットだ。不定期に様々なテーマで開かれるこのマーケットは、ユニークなシヨプや手作り作家の一点ものアクセサリーなどが集まり可愛らしい。これに路上パフォーマンスが加わり、週末はとても活気溢れる雰囲気になっている。

元々この近くには復旦大学、上海財経大学など様々な大学が集まっており、若者が多い。大学路を含む五角場エリアには、小さい映画館、ゲームセンター、カフェが多く、遊ぶのにはピッタリの場所だ。